	語科	卒業年	キーワード	プロフィール	現職
1	スペイン語科OG	2022	金融、政府機関、インフラセクター、中南米	2022年にスペイン語科卒業、株式会社国際協力銀行へ入行(現在は社会人3年目)。営業部に配属され、海外の電力案件の組成及び管理に従事。行内の若手社員向け研修の一環として、海外事務所での勤務を3ヶ月経験。就活では金融業界に限らず、幅広い業界を受けていました。	株式会社国際協力銀行
2	インド・パキスタン語科OB	1993	海外展開支援	1993年インド・パキスタ[illegible]業、ジェトロ入会。2003年、世界最大のバイオ展示[illegible]ビリオン初設置を担当して以来、ヘルス[illegible]器等)の海外展開支援、スタート[illegible]む。カラチ事務所(パキスタ[illegible]海外駐在、企業誘致課長、ヘルスケア[illegible]より千葉事務所長。国内外にて講演・委員多[illegible]経営学修士課程修了(MBA)、流通経済大学客員講[illegible]	独立行政法人JETRO
3	英米語科OB	2006	広告、営業[illegible]ンタメ、グロ[illegible]タル、マネー[illegible]ント、生活者発想、会いたい人に会う、やりたいことを仕事にする	[illegible]博報堂営業で入社して16年営業しています。今はマネージャーをやってみています。どんな仕事か、一般人向けの製品もサービスもなくよくわからないと思いますが、「誰よりも世の中の人(生活者)を考える」「メーカー・事業社さんが思いつかないワクワクをクリエイティブカでつくる」「退屈な作業や打合せを明るく前向きに盛り上げてリードする」ことを毎日してます。最近おもろいと思うものの話でもしましょう。自分で動かしたくなったら、きっと一緒に仕事できます！ハッピーな学生生活と就活を過ごせるよう願ってます！！	博報堂
4	フランス語科OG	2015	人事業務、駐在員支援	2015年フランス語専攻卒。幼少期の海外生活・自身の留学経験を通してグローバル企業への就職を希望し、総合商社へ入社。新卒で人事・総務部に配属され、社内の評価・報酬制度運用に従事。5年目の終わりに若手海外派遣制度によりイギリスに駐在。事業会社である現地中小企業にて、人事業務を担当。帰国後から現在まで、東京本社にて、海外駐在員の処遇や福利厚生制度の企画立案を担当。世界120の都市に駐在する社員がやりがいを持って働ける環境作りに奮闘中。	伊藤忠商事
5	フランス語科OB	1997	経済記者、海外特派員、マスコミ	一般社団法人共同通信社本社経済部次長。1997年フランス語学科卒。記者職で入社して大阪支社経済部、本社経済部、ニューヨーク支局特派員、福岡支社次長、ワシントン支局次長などを経て2024年9月から現職。通算10年間住んだアメリカを中心とする国際経済ニュース、鉄道や航空などの運輸、旅行・観光などを長く取材、執筆し、勤務先の許可を取って社外のオンラインメディアでも連載中。日本の新聞発行部数はピークの1997年からほぼ半減し、経営環境が厳しさを増す中でもマスコミ業界に興味を持ち、ジャーナリズムに携わることを志す皆様をお待ちしています。東京外語会広報委員、元理事。東京都杉並区出身。	共同通信社
6	アラビア語科OB	2007	エンジニアリング・プラント建設・Oil &Gas	中東のプラント建設営業を経験し、2009年より経済産業省通商政策局に出向。2011年にプラント建設営業として復帰後、クウエートの製油所建設プロジェクトのビジネスマネージャー。2016年からサウジアラビア現地子会社社長。2022年に本社復帰後は米州のLNGを中心としたOil &Gas 系プラント建設を担当。	日揮グローバル
7	フランス語科OB	2008	国際文化交流、日本文化紹介、文化外交、舞台芸術、海外駐在、海外子育て	2008年にフランス語科卒業後、空間デザイン業界の一般企業勤務を経て2015年より独立行政法人国際交流基金(JF)に入職。日仏友好160周年を記念し2018年7月から2019年2月までフランスで開催された大型日本文化紹介事業「ジャポニスム2018:響きあう魂」の事務局立ち上げに関わり、2017年からパリ日本文化会館に赴任、現地でジャポニスム2018の実施・運営に携わる。その後2019年4月から2024年5月まで会館の舞台芸術事業の担当者として勤務。2024年6月に帰任し、現在は国際対話部企画開発チームで国際対話事業に携わる。世界の全地域で総合的に国際文化交流事業を実施する日本で唯一の専門機関JFで共に働きましょう。	独立行政法人国際交流基金
8	マレーシア語科OB	2014	エネルギープラント、LNG	2014年マレーシア語学科卒業。在学時にマレーシアへ留学、前職の日揮グローバル株式会社が建設したLNG(液化天然ガス)プラントを目の当たりにし、その重厚長大のインパクトとマレーシア経済に及ぼす影響を肌で感じた。マレーシアと日本を股にかけて仕事をしたい!その想いを胸に、同社に入社。アジア・オセアニア営業部で同地域の顧客向け石油精製・石油化学、ガス処理プラント等の設計、調達、建設工事(EPC)に係る営業を担当。2021年4月にENEOS株式会社へ転職、マレーシア国営の資源会社と日本の発電、ガス事業者の間に立ち、LNGのマーケティング、トレーディング支援、輸入代行業務に携わる。メーカーや建設、エネルギー分野に関してご相談可。2024年3月KLより帰任。	ENEOS
9	ロシア語科OB	2018	ロシア語、東洋エンジニアリング、燃料アンモニア、水素、住友商事、ロシア、オーストラリア、チリ、ビジネスエンジニアリング	2016年にロシア国立人文大学へ留学し、2018年3月にロシア語学科を卒業。2018年4月、東洋エンジニアリング株式会社のロシア・CIS地域の営業に配属され、主にロシアの石油化学・ガス化学プラントなどの案件を担当。2021年5月からはサステナブル事業戦略室にてチリにおける燃料アンモニアの新規事業の開拓に従事。2023年12月から住友商事株式会社で豪州グリーン水素プラントの建設と商業化を担当中。	住友商事
10	ヒンディ語科OB	2021	IT業界、SE(システム エンジニア)、SIer(システムインテグレータ) *ブリッジエンジニア、プロジェクトマネージメント	国際社会学部南アジア地域専攻 ヒンディー語2021年卒。日本TCSにSE職で新卒入社。在学中はプログラミングの授業で挫折してから、ITとは無縁だったものの、インドとの関係性を重視して日本TCSを志望。基幹システムの開発~運用保守プロジェクトでコード開発・マネジメント・海外エンジニアの取りまとめ等を経験。2024年に半年間インドに滞在し、現地エンジニアと共にプロジェクト遂行。業界が成長している一方で日本のIT人材不足はより深刻になっています。海外エンジニアと共に日本のDXを推進していきましょう!	日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ
11	ドイツ語科OG	2012	教育、出版、IT業界、企画、編集、クリエイティブ系職種、ワークライフバランス	2012年にドイツ語専攻卒業後、株式会社Z会に入社。2014年、株式会社アルクに転職。一貫して多種多様な英語学習関連サービスの企画・編集に携わる。現在は株式会社リクルートにて英語学習のアプリのコンテンツ制作を行い、AIなど最新技術を取り入れた教育に尽力。クリエイティブ系の職種を目指す方のご相談に乗れるかと思います。また若手のうちからジ自分のやりたい仕事を実現する一方、趣味の時間をしっかりとる働き方も大切にしていたり、中小企業から大企業ま在籍経験があったりと、「会社員」にもたくさんの可能性があることをお話できると思います。	リクルート

12月14日 終了